

AIoTクラウドのアルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』のテレビコマーシャル放映を開始



「アル検は管理が肝心 『スリーゼロ』」のCMシーン

シャープの子会社である株式会社AIoTクラウド（本社：東京都江東区、代表取締役社長：松本融）は、アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』のテレビコマーシャルを、明日11月3日（金）より順次放映を開始します。

『スリーゼロ』は、昨年4月のサービス開始より、さまざまなアルコール検知器に対応したアルコールチェック管理サービスとして、多くの事業者にご利用いただいています。お客様からのご要望にお応えし、使い勝手の向上や機能改善とともに、対応検知器の拡充を進め、現在、100機種※を超えるアルコール検知器に対応しています。

本年12月1日より、白ナンバー車両における運転前後のアルコール検知器によるアルコールチェック義務化がスタートします。アルコール検査においては、検知器の準備に加え、負担なく運用できるアルコールチェック管理が重要なポイントになります。「アル検（アルコール検査）は管理が肝心 『スリーゼロ』」をメッセージとして、アルコールチェック管理業務の効率化・負担軽減に貢献するとともに、飲酒運転撲滅に向けて支援してまいります。

なお、コマーシャル動画はウェブサイト(<https://jp.sharp/products/cm/>)でもご覧いただけます。

■ 概要

広告媒体	実施期間
テレビコマーシャル（東名阪）	2023年11月3日（金）～11月19日（日）予定

※ 対応機種：63社111機種（2023年11月2日現在）。

株式会社AIoTクラウドに関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。
<https://www.aiotcloud.co.jp/>

『スリーゼロ』に関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。
<https://alc.aiotcloud.co.jp/>

● 本紙に記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。